

# 小平音頭

作詩 岩瀬ひろし  
 作曲・編曲 藤原秀行  
 唄 大木伸夫  
 及川三千代

一、へハアー青梅街道みどりに染めて  
 櫻並木にアチョイト陽がのぼる  
 ソレ〜〜

花の武蔵野昔の夢が  
 今も生きてる〜屋敷森 ソレ  
 だい〜小平栄へて伸びて  
 ほんに住みよい町となる

二、へハアー文化、産業仲良く分けて  
 団地工場のアチョイト背くらべ  
 ソレ〜〜

友が友呼ぶ学徒のメツカ  
 みんな揃って〜人づくり ソレ  
 だい〜小平栄へて伸びて  
 ほんに住みよい町となる

二、へハアー住めば都よ住まねば損よ  
 二代、三代アチョイト束の間に  
 ソレ〜〜

人はふえても心は一つ  
 みんな良くなる〜丸くなる ソレ  
 だい〜小平栄へて伸びて  
 ほんに住みよい町となる

## 「小平音頭」

藤間紋三郎振付

(踊り方)

円陣を作り時計の逆廻り通りに進みます。  
 前奏四呼間待って踊り始めましょう。



① チョチョンがチョン〜〜  
 六つ拍手。



② 一つの……  
 右足を左斜前に出し乍ら、両手掌を外に向けて顔の前にかざす。



③ 二つの……  
 左足を右斜前に出し乍ら、②と同じ。



④ 三つの……  
 ②のくりかへし



⑤ 四つ……  
 ③のくりかへし。  
 ⑥ 五つの六つ……  
 右足から一二三と前へ進み両手を顔の前で山の形。  
 ⑦ 七つの八つ……  
 右足から一二三と下り両手を開き右足のか、とを少し上げます。

(小道具)

季節によってうちは、又はその季節の花  
 (桜あるいは紅葉) などでも踊れます。



⑥ 一つの二つ……  
 両手を胸で合せ、左右に手を開きながら……三つで、まわりして。



⑦ 両手開きます。



⑧ 三つの四つ……  
 左足を左横に踏み右足をスタンブしながら(爪先でトン)左手を左上にかざし右手は左手の二の腕に乗せる。



⑨ 五つの六つの……  
 ⑧の反対動作。  
 以上の動作を繰返して踊ります。